

研究実施のお知らせ

研究課題名： 心臓血管手術後に起こる rigidity による換気不全に関わる因子の検討

研究期間： 倫理審査委員会承認後～2025年12月31日

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の対象となる方】

2015年6月～2018年6月までに、当院心臓血管外科で心臓血管手術を受けられた方

【研究の目的と意義】

心臓手術の後、意図せず全身性の筋肉が緊張し、呼吸がうまくできなくなる（換気困難）方がまれにいます。対処法としては筋肉の緊張を和らげる薬（筋弛緩薬）の投与がありますが、人工呼吸が必要な期間を延長してしまい、合併症の増加が予想されます。そこで、当院における心臓血管手術後の換気困難を起こした症例を検討し、そのリスクを解明します。そしてそのような現象を予防する計画を立て、患者様の予後を改善することを目的とします。

【研究の方法】

当院の過去の診療録から必要なデータを抽出し、統計学的に検討します。

【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録に記録された診療情報（原疾患、術式、検査データ等）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【研究の実施体制】

この研究は、当院における単施設研究です。

研究代表者：

仙台市立病院 麻酔科 入間田 大介

【お問い合わせ先】

この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合などは、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

仙台市立病院 麻酔科

医員 入間田 大介 (当院の研究責任者)

または 医長 安藤 幸吉

仙台市太白区あすと長町一丁目 1 番 1 号

電話：022-308-7111 (代表)